

静岡市清水区感染症発生動向

2015年 11週

集計期間 3/9-15

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-
RS感染症														
咽頭結膜熱			2											2
溶連菌感染症					3	1	1	2	2	2				11
感染性胃腸炎		2	2	6	4	10	13	9	5	7	5	9	1	73
水痘		1	1			1								3
手足口病														
伝染性紅斑				1	1	1	4	3		3		1		14
突発性発疹			2											2
百日咳														
ヘルパンギーナ														
流行性耳下腺炎														
麻疹														
風疹														
マイコプラズマ														
髄膜炎														
MCLS														
小児科Flu			2		1	2		1	1			7		14
小児科定点総数 119 増減 5 前週比 104.4% 定点当たり 19.8 病院:開業医 8:111 増減 +3:+2														
内科Flu														6
インフルエンザ総数 20 増減 4 前週比 125% 定点当たり 2.2 小児科:内科 14:6 増減 +3:+1														

総数119、前週の104%と、ほぼ横ばいです。

首位は、感染性胃腸炎、前週比105%、定点当たり12.1とやや増加です。

2位は、インフルエンザ、前週比127%、定点当たり2.3と増加です。

同数で、伝染性紅斑、前週比116%、定点当たり2.3と流行中です。

4位は、溶連菌感染症、前週比78%、定点当たり1.8と減少です。

以下は、定点当たり1未満で、少数ですが、水痘、3名、咽頭結膜熱2名、報告です。

内科も含むインフルエンザ前週比125%と増加、小児4内科2の6/9定点からから報告、

内科定点は、前週比120%、小児科定点は、前週比127%と少数ながらも増加です。

B型は、型報告のあったうち3定点から4名で、少し、比率が上がりました。

終息というには、もう一息です。

3/15小児科休日当番では、58名来院、インフルエンザA2名、感染性胃腸炎7名、

溶連菌感染症3名との御報告でした。

胃腸炎、溶連菌、伝染性紅斑が目立ちますが、他は、落ち着いた状況が続いています。